

第十二回

帯を知る 帯を楽しむ

展示テーマ 「染めの織物 繡いの織物」

Know the OBI Enjoy the OBI

2017年4月9日〔日〕

時間 11時～17時

会費 一般2000円・学生1000円
(お茶付き)

主催 京の帯処西陣屋

共催 公益財団法人有斐斎弘道館

申込 ☎ 075・441・6662

✉ kouza@kodo-kan.com

帯の
試着会
同時開催

<http://kodo-kan.com/obi>

ほんものの西陣織

京都の伝統文化を代表する西陣織。この世界に誇る西陣織も実はほかの伝統文化と同様、いま本当によいものを後世に残していくことが出来るのかどうか問われています。クオリティが高く、個性のある多種多様な織物「ほんものの西陣織」の文化を伝える為に「帯を知る / 帯を楽しむ」と題して、2011年からこれまで、展覧会と座談会を続けてまいりました。12回目となる今回は、テーマを「染めの織物 繡いの織物」と致しました。西陣織は、高い技術を背景に染物や刺繍の技法やその技法で表現された文様、柄をどん欲に取り込み織物で再現してきました。それらをほんの一部ですがご覧いただきたいと思ひます。高い技術で手間暇をかけて織り上げられた西陣織は、まるで美術品です。そんな西陣織の逸品の本当の良さを売買を通じてではなく、単純に見て触れて楽しんでいただき、より多くの人に知っていただきたいと思ひます。今回は、大変好評の帯の試着会もごさいます。気になるあの織屋の帯を締めて庭で記念撮影してみませんか。西陣織の専門的なお話を聞いて、お茶を一服。普段は聞くことのできない素朴な疑問にもお答えします。心ゆくまで西陣織をお楽しみください。



座談会『西陣織における緋』



緋職人
浅野 幸次 瑞宝単光章叙勲

① 11:00～
② 14:00～
各回それぞれ約40分ほど

今回の座談会では、平成元年伝統工芸士に認定され、平成26年には瑞宝単光章を叙勲された緋職人の浅野幸次郎氏をお迎え致します。西陣に緋のイメージはないかも知れませんが、実は少ないながらも生産されています。当日は、実際使用されている仕事道具や材料をお持ちいただき緋についてお話していただきます。

帯の試着会 先着10名

西陣織の良さは、やはり締めてこそ分かるものです。そこで今回展示している織元の帯をご試着していただきます。気になっていた織元の帯、普段自分では選ばない帯でコーディネートを楽しんでみませんか。 ※試着会は事前に別途お申し込みください。先着順にて10名ほどに限らせていただきます。また12時までにお着物をご着用にてお越しください。

展示する西陣織の織元

◆ 泰生織物

西陣で手に入る最高ランクの素材を使用した手織りを中心に織られた帯は価格以上の質を感じます。

◆ 帯屋捨松

独特の分業が発展した西陣において、一貫した自社生産により、他では真似できない魅力があります。

◆ 梅垣織物

温故知新をモットーにされており、伝統を踏まえた現代に生きる帯をまじめに創られています。

◆ まこと織物

西陣で最初に「すくい織」を開発し、洒落帯の分野で高い評価を得ています。

◆ 白綾苑大庭

独特な色使いと上質な糸による良い風合いにとことんこだわられ、存在感があります。

◆ 錦和

現代にも着用しやすいようにアレンジされた古典柄の帯は、品があり、飽きが来ません。

◆ 織楽浅野

「織を楽しむ」を基本コンセプトに、日本の美意識を見つめなおし、お洒落に締めて、楽しめる帯を創作されています。

◆ 帯屋河合康幸

フォーマル用の袋帯を得意としており、特に独特な織技法を使った唐織や夏物は秀逸です。

[主催]

■ 京の帯処 西陣屋



☎ 075-200-9613
京都市上京区榎木町通
黒門西入中御門横町 565-10
<http://kyo-obi-nishijinya.com>

[共催]

■ 公益財団法人 有斐斎弘道館



☎ 075-441-6662
京都市上京区上長者町通新町
東入ル元土御門町 524-1
<http://kodo-kan.com>



地下鉄「丸太町」駅2番出口から徒歩8分
①京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅で下車
②2番出口を出て、烏丸通沿いに北へ
③上長者町通(KBS 京都の北東角)を西へ
④一筋目を越えて、道路北側が入り口です

